

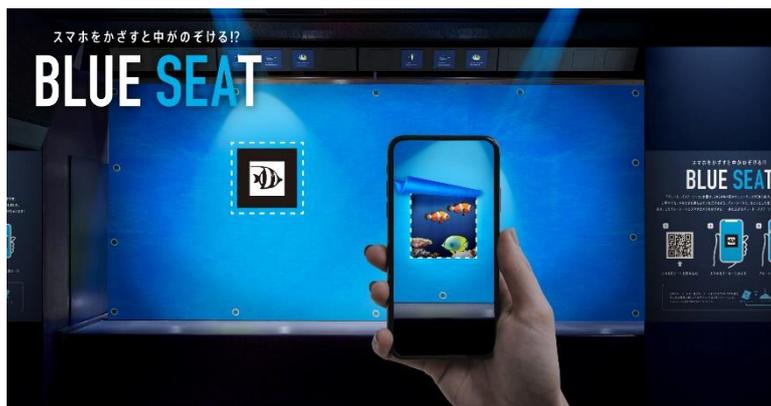


2023年7月5日
株式会社海遊館 広報チーム
〒552-0022 大阪市港区海岸通1
TEL06-6576-5529 FAX06-6576-5551
<https://www.kaiyukan.com/>
(担当：萱島、田井、松村、松元)

リニューアル工事現場から魚やウミガメがチラリ? AR×エコなブルーシートを活用した特別企画
スマホをかざすと中がのぞける!?'BLUESEAT」2023/7/14(金)から開催
～国内初「水平リサイクル」の技術で、使用済みブルーシートから再生したブルーシートを活用～
(メディア向け取材 7/14(金) 9:00～)

大阪市港区の海遊館は、リニューアル工事中の「グレート・バリア・リーフ」水槽の工事中壁面を活用した特別企画『スマホをかざすと中がのぞける!?'BLUESEAT』を、2023年7月14日(金)からリニューアルオープン(2024年9月予定)まで開催します。工事壁面を覆う国内初の水平リサイクル技術によるエコな再生ブルーシートに描かれた生き物のイラストのついたARマーカーにスマートフォンをかざすと、画面上でブルーシートがめくれて、世界最大級のサンゴ礁「グレートバリアリーフ」で暮らす色とりどりの熱帯魚やアオウミガメ、ウツボなど約10種類が泳ぎ回る、工事中ならではのバーチャルな体験をご提供します。

※内容を予告なく変更または中止する場合があります。



「グレート・バリア・リーフ」水槽は、1990年の開館以来、海遊館を彩ってきた世界最大級のサンゴ礁の海を再現した大型水槽で2024年9月のリニューアルオープンを目指して工事を行っています。リニューアル後の展示は、“サンゴの生命力”をテーマに、サンゴ礁の華やかさだけでなく、生命のつながり・再生など、より自然に近いリアルな表現に挑戦し、地球規模の環境保全についてこれまで以上にメッセージを発信できる展示への進化を目指しています。今回の特別企画は、工事中の水槽の壁面だからこそ可能な体験価値を提供しながら、環境保全の大切さを伝えるために開催します。

《開催概要》

【開催期間】2023年7月14日(金)～2024年9月(予定)

【開催場所】海遊館4階

【参加費】無料 ※別途海遊館入館料が必要

スマホをかざすと中がのぞける!?'BLUESEAT」メディア向け取材ご案内

開催初日の7月14日(金)9:00からメディア関係者様の取材・撮影を承ります。

ご希望される方は、7月13日(木)17:00までに広報チームにご連絡ください。

連絡先 海遊館 広報チーム 06-6576-5529

【多様なグレートバリアリーフのシーンと AR 技術について】

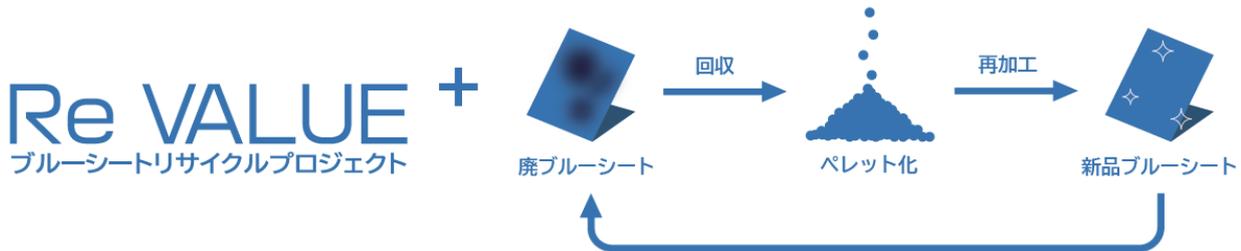
本企画では、サンゴ礁や色とりどりの魚たちによる鮮やかな光景や、ウツボが覗く少し暗い岩礁の光景等全部で4つのグレートバリアリーフの世界をAR技術にて表現しています。

CGの生き物たちは、飼育員の監修のもと、細部や動きにまでこだわり、また、正面からは見えないところにいる魚でも横から回り込んで中を見てみると発見できるように、魚やサンゴ礁のCGと背景の海を多層のレイヤーで配置して奥行きを表現することを実現しました。



【水平リサイクルブルーシートについて】

本特別企画で使用するブルーシートは、使用済みブルーシートを回収し新たなブルーシートを製造する国内初の取り組み、萩原工業株式会社の水平リサイクルプロジェクト「Re VALUE+」によって作られたブルーシートを活用します。 <https://hagihara-pls.com/revalue/>



【「グレート・バリア・リーフ」水槽リニューアル中のその他の特別企画について】

●探して、見つけて、学ぼう /グレートバリアリーフまちがいさがし

期間：2023年5月29日（月）～

リニューアルに伴い閉鎖している水槽面を全面活用し、色鮮やかで生命の豊かさあふれるグレートバリアリーフを舞台にした高さ約3メートル、幅約5メートルの水槽面2面を活用した巨大な間違い探しをお楽しみいただけます。また、楽しく「学べる」をテーマに、全ての違いが現実のグレートバリアリーフで発生する環境課題やサンゴ礁の特徴に基づき設定されています。



●サンゴショーウィンドウ ※終了しています

期間：2023年5月12日（金）～14日（日）

海水を全て抜いた展示水槽を舞台とし、サンゴ礁を背景に、海洋プラスチックごみや漁網などの素材をリサイクルして作られた海にやさしいファッションアイテムをショーウィンドウ風に展示しました。1990年の開館以来、33年にわたり海遊館を支えてきた展示と、海洋保全の大切さをサンゴショーウィンドウを通じて発信しました。

